

報道関係者各位

2019年1月9日

解体予定アパートを活用し合同訓練を実施 大東建託 横浜青葉支店が横浜市青葉消防署より感謝状

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)の横浜青葉支店(住所:神奈川県横浜市)は、1月5日(土)、「平成31年青葉区消防出初式」にて、地域の防火・防災活動に貢献したとして横浜市青葉消防署より感謝状をいただきました。

同支店は、2018年8月20日(月)、賃貸マンションの新築工事に伴い解体することとなった賃貸アパートを活用し、横浜市青葉消防署と合同消防訓練を行いました。当日は、「木造2階建て集合住宅の2階1室からの出火」という実際の火災を想定した訓練などが行なわれ、当社社員・地域住民あわせて約90名が参加しました。

■平成31年青葉区消防出初式に参加

感謝状の贈呈式は、横浜市青葉公会堂で開催された、平成31年の幕開けを飾る青葉区消防出初式にて行なわれ、同署の淵上正基署長より、感謝状をいただきました。

出初式では木遣り、纏振込み、はしご乗り、一斉放水なども行なわれ、約300人が来場しました。

■解体予定アパートを活用した合同消防訓練(2018年8月)

訓練は、同署消防隊員の指導を受けながら進められ、社員だけでなく地域の方々にも積極的に参加いただきました。「木造2階建て集合住宅の2階1室から出火、逃げ遅れ2名、うち1名自力歩行不能」という実際の火災を想定した救助訓練では、同署の特別救助隊による救助活動も行なわれ、当社社員も「119番通報役」「初期消火活動」「逃げ遅れた被災者役」として参加しました。



逃げ遅れた人を2階から救助



放水による消火活動

【合同消防訓練概要】

開催日時 : 2018年8月20日(月) 13:30~15:00

内容 : ①初期消火訓練
②心肺蘇生訓練
③AED(自動体外式除細動器)取扱説明
④実火災を想定した合同救助訓練

協力 : 株式会社アザミノソー
(解体アパートのオーナー様)

■建築現場を活用した地域コミュニティの活性化

当社は2017年より、建築現場を活用した地域コミュニティの活性化を推進するため、建築現場親子体験会やAED講習会を開催するなど、支店が主体となった様々な活動を実施しています。

これは、当社グループの地域社会に対する行動指針「社会変化を先取りし、地域経済や地域社会の活性化に貢献する」を実践するための取り組みの一つで、今回の活動もその一環となります。

当社グループは今後も、建築現場を通じた活動を通じ、地域コミュニティの活性化に貢献していきます。

＜本件に関するお問い合わせ＞

大東建託株式会社 広報部 TEL:03-6718-9174